

大井町ワークショップ第2回資料

「住み続けたい」「住みたい」と思われる町を目指して

2017年11月17日
株式会社マインドシェア

開催回	開催時期	テーマ	詳細項目
第1回	10月26日	シティプロモーション推進 理解と準備運動	<ul style="list-style-type: none">・現状の大井町の取り組みについての説明（10分）・今回実施内容説明（15分）・メンバー自己紹介（20分）・グループインタビュー結果を踏まえた仮説 洗い出しワーク（40分）
第2回	11月17日	大井町の今を整理	<ul style="list-style-type: none">・地域資源掘り起し・観光振興の強み・弱み（課題）の抽出・若者・子育て世代が住みよい町の定義
第3回	12月7日 (予定)	大井町の未来を整理	<ul style="list-style-type: none">・新資源・思想の発掘・大井町のあるべき未来像・ロゴ、キャッチコピー案出し
第4回	1月25日 (予定)	シビックプライドの象徴構築	<ul style="list-style-type: none">・定量調査報告・ロゴ、キャッチコピー案決定・ロゴ・キャッチコピー等の活用方法案出し
第5回	3月上旬	総括	<ul style="list-style-type: none">・総括・次年度以降の取り組みについて

11月17日（金） 10:00～12:00

① 前回ワークショップの振り返り

- ・大井町シティプロモーションの意義を他県市町の取り組み事例を挙げて再確認
- ・前回グループワークして頂いた内容の共有



② ワーク「大井町資源の再整理」（前回の続き）

- ・地域資源掘り起し
- ・観光振興の強み・弱み（課題）の抽出



③ ワーク「・若者・子育て世代が住みよい町の定義」って？

他県市町の事例

他縣市町の事例

千葉県流山市

【総人口】178,845人（平成28年9月1日現在）

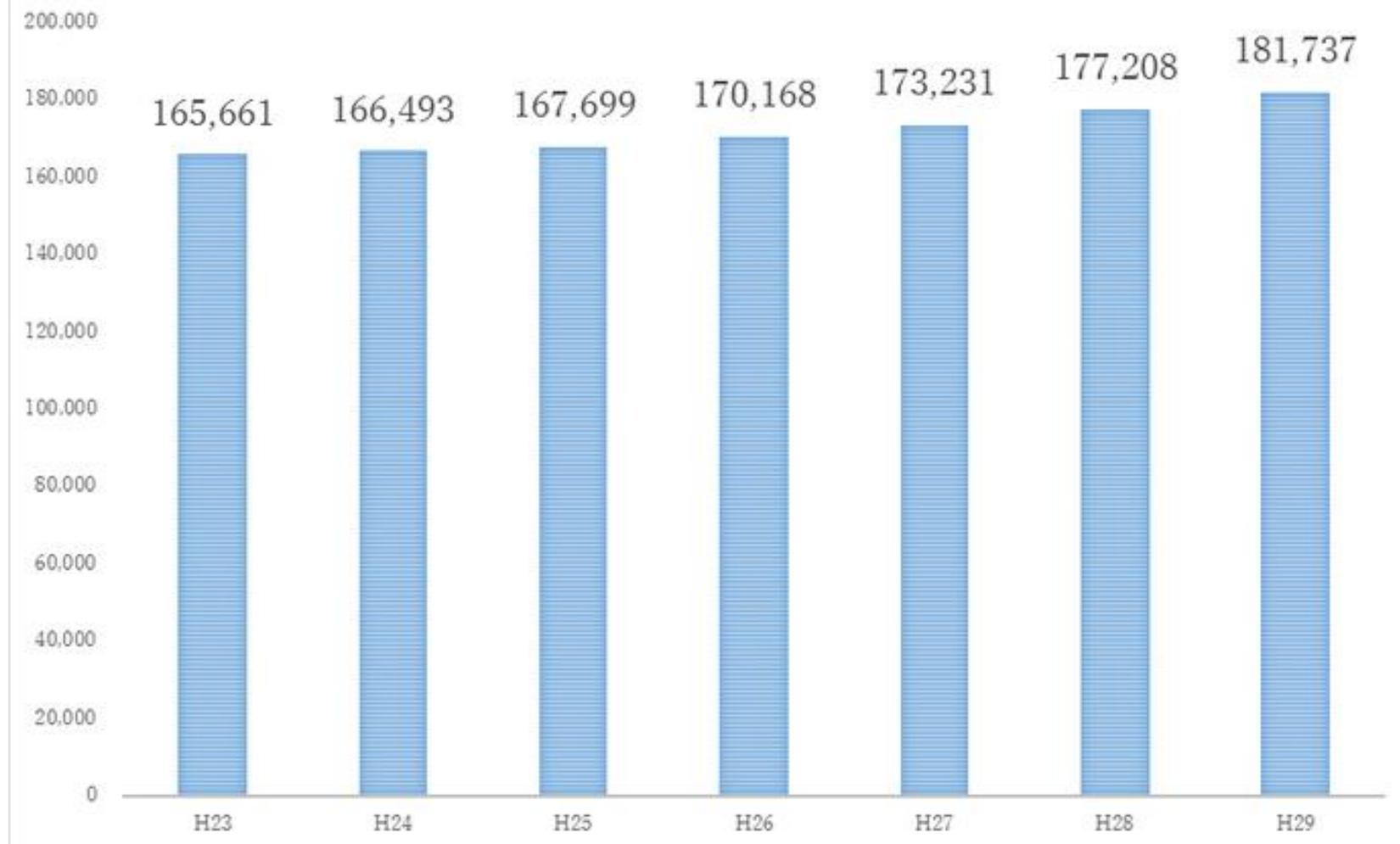
【世帯数】73,167世帯（平成28年9月1日現在）

【面積】35.32平方キロメートル

【市制施行】昭和42年（1967年）市制50周年

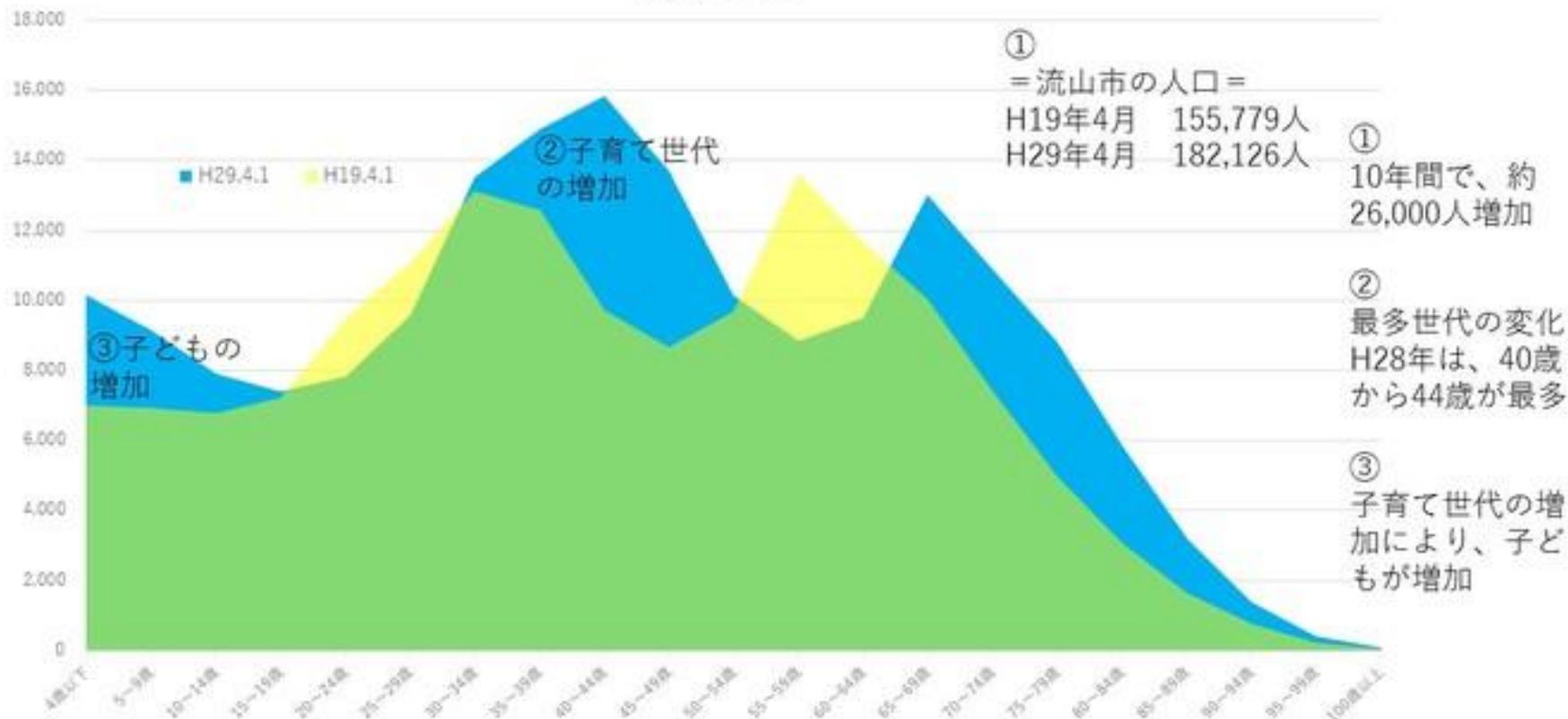


流山市常住人口の推移



流山市人口構成の変化

5歳年齢別人口

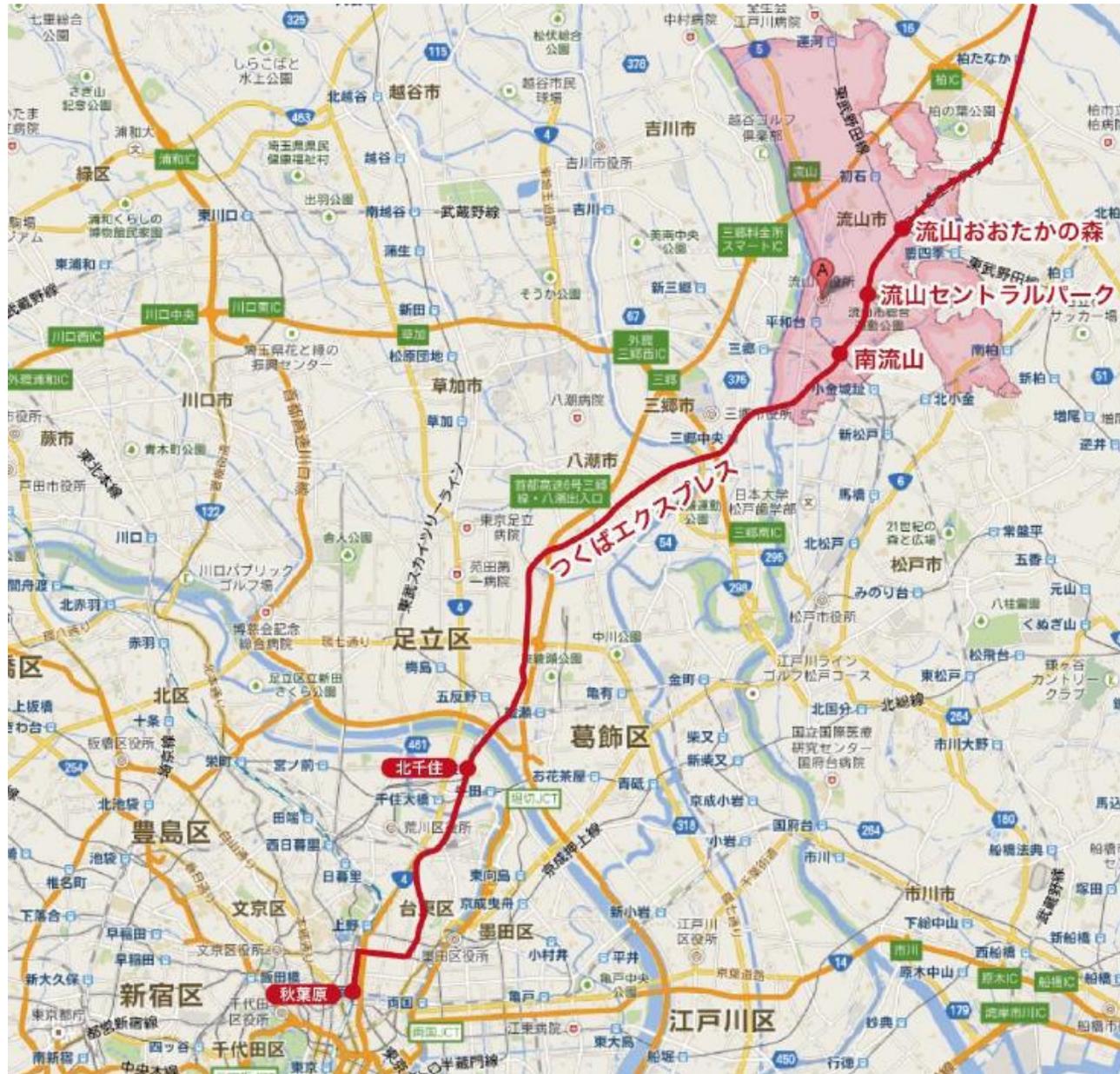


取り組みの経緯

流山市は、平成17年8月のつくばエクスプレス開業に先立ち、平成15年10月、企画部企画政策課内にマーケティング室を設置、平成16年4月からは、自治体（市町村）では日本初となるマーケティング課を設置した。平成20年4月からシティセールス室を設置し、平成23年6月にシティセールスプランを策定した。

導入の背景にあったのは、全国どこの自治体も頭を悩ませる人口減少・少子高齢化の問題。特に、住民税が税収の約5割、さらに住民税の9割超を個人住民税が占める流山市では、この問題の影響を大きく受けることになるため、世代循環を可能とする住民誘致を推進することが必要であった。「最終的に、首都圏の他のベッドタウンではなく流山市に住んでもらうためには、まず一度市に来てもらい、市の魅力を知ってもらうこと」と考え、住民誘致のためのプロモーション活動を推進することとした。

新しいまちづくりを進めるに当たって、企業・学術機関・市民団体等と連携を組み、マーケティング活動を積極的に進めていくため、マーケティング課長はじめシティセールス専任の職員を外部からの公募により決定。これは、民間経験者である井崎市長が、「なぜ行政にはマーケティングの手法がないのか」という新しい発想から生まれたものであった。



強み弱みの整理

つくばエクスプレス開業から経過5周年目に当たり、さらに強まる都市間競争力を高める。ひいては、企業（ビジネス）誘致、住民誘致競争に勝ち抜き、市に経済的な豊かさをもたらす。

市のセールスポイント	市のウィークポイント
<ul style="list-style-type: none"> ● 「都心から一番近い森のまち」-都心につくばエクスプレスで20分、車でも約30分という通勤便利な至近距離にありながら、緑溢れる良質な住宅街の広がる街で、ふくろうやおおたかの棲む森が点在するなど、都会の洗練さと豊かな自然を両方楽しめる点 ● 市域発展の可能性（伸び代）があること ● 江戸川・利根運河ほか豊かな水辺があるまち ● 江戸川台・松ヶ丘・平和台など良質な住環境のあるまち ● 古くから醸造業・水辺の宿場町として栄えた歴史と伝統 ● 県内一長寿のまち-健康志向の文化活動や市民活動が充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● 知名度の低さ ● 市域が狭く、巨大プロジェクトには限界 ● 法人の立地が弱い

具体的な取り組み内容

(1) 首都圏主要鉄道駅へのPR広告掲出により、都心に通勤・在住する人にアピール

都内の主要駅に、流山市外や都内からの移住を促す大型ポスターが掲出され、多くの人の目にとまることとなった。

家族の時間を大切にしたいと、
横浜市青葉区から転居された人野さん。

父になるなら、流山市。



流山市
20...

緑の近くで、
子育てを楽しむ若い街、
流山市

学ぶ子にこたえる、流山市。
Thinking Education? Think Nagareyama city!



流山市
Nagareyama city

自然のそばで子育てをしたいと、
都内から転居された加藤さん。

母になるなら、流山市。



流山市
20...

緑の近くで、
子育てを楽しむ若い街、
流山市

具体的な取り組み内容

(2) DEWKS世代が「好む、遊ぶ、食べる」イベントを開催

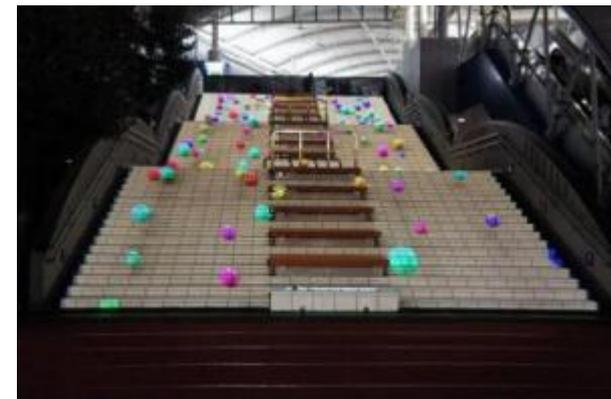
交流人口増加のために、季節ごとに旬の食や観光に関するイベントを企画し、開催する。
DEWKS = 「Double Employed With Kids」の略、共働きで子育てをしている夫婦の事。



流山グリーンフェスティバル



森のマルシェ・ド・ノエル



3Dストリートアートfamorie

一年を通じて多くの イベント開催により、比較・検討層に訪問の「きっかけ」と“体験”を与え、
転入へ意向形成促進

具体的な取り組み内容

(3) テレビ・雑誌等の媒体への情報発信

- ・テレビの情報番組やドラマ、バラエティ番組で紹介されるよう働きかけ、多くの視聴者の目に触れる企画を創出
- ・駅前送迎保育ステーション等の子育て支援策をアピール

(4) フィルムコミッション運営による活性化と情報発信力の強化

- ・テレビや映画などの撮影地を支援する（フィルムコミッション事業）
- ・撮影された作品のPRに加えて、市のイベントなどのPRをタイアップ

(5) ウェブサイト、メール配信などによる情報発信

- ・市の公式HPとは別に、30代女性をターゲットにした市のPRサイト（CUTECUTE）を運営。約20本のオリジナル取材原稿を中心としたコンテンツ、イベント等の情報を提供
- ・DEWKS世代はSNS（ツイッター、フェイスブック、ミクシィなど）の利用頻度が高く、情報交流人口の中心になっており、この世代に訴求する情報発信を促進

<http://www.nagareyama-city.jp/original4.html>



あらゆるメディアを活用して情報発信を強化

**大井町もこの数年で様々な環境が
大きく変わっていく予定です！**

これは色々な意味でチャンスでもあります！

「住み続けたい」「住みたい」と思われる町

① 前回ワークショップの振り返り

大井町の課題・問題点と解決の方向性

【大井町成長戦略】

教育・保育環境の充実

一時預かり保育等の充実 / 小学校教育施設の整備・改修
民間保育所や関係機関との連携による保育体制の確立

産業立地と居住環境の創出

大井中央土地区画整理事業 /
宅地開発 (仮) 金子吉原地区大規模公園整備 等
企業誘致

相和ブランドの創出

観光・農業拠点整備 (おおいゆめの里整備/四季の里の充実化)
農業体験事業等による交流人口の増加 / 6次産業化創出 等

次世代産業の共創と連携

me-byo valley “BIOTOPIA” (未病バレー「ビオトピア」)
地域産業との事業連携促進

① 前回ワークショップの振り返り（今後の取り組み）

POINT

まちの魅力を活かした新たな町づくり・未来づくりへの展開

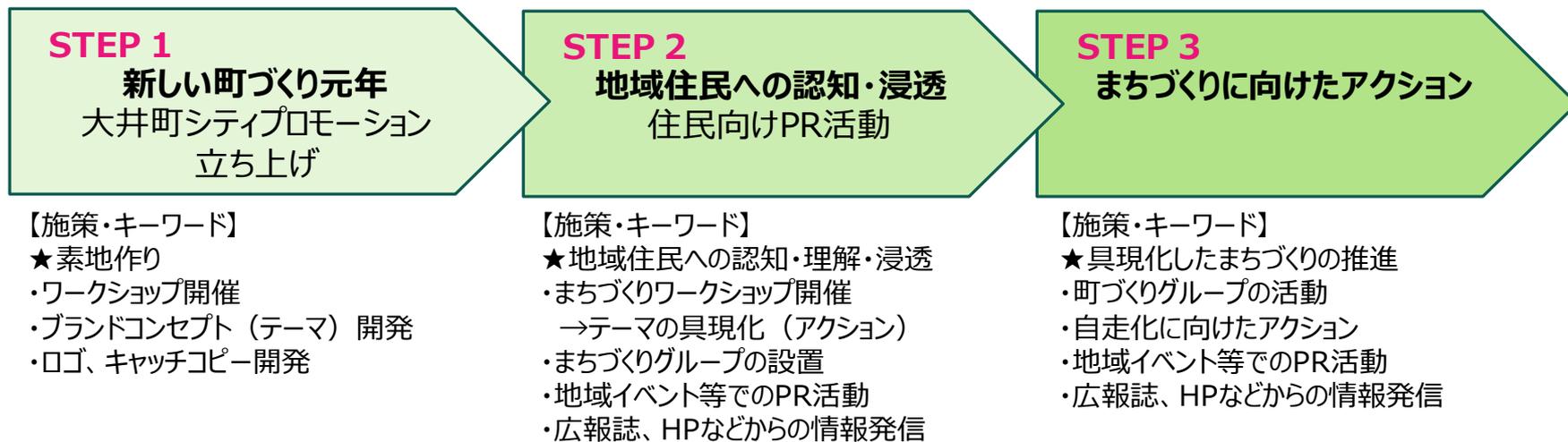
ブランディングとは、「Brand（約束）+ ing（し続ける）」活動であり、行政、関連団体、地域住民、全ての当事者の思いが継続しないと成り立たないものです。

今年度の取り組みは、フワフワしていたコトを体現化する、暗黙値だったモノ・コトをロゴやキャッチコピーといった視覚化出来るモノとして表現したにすぎません。



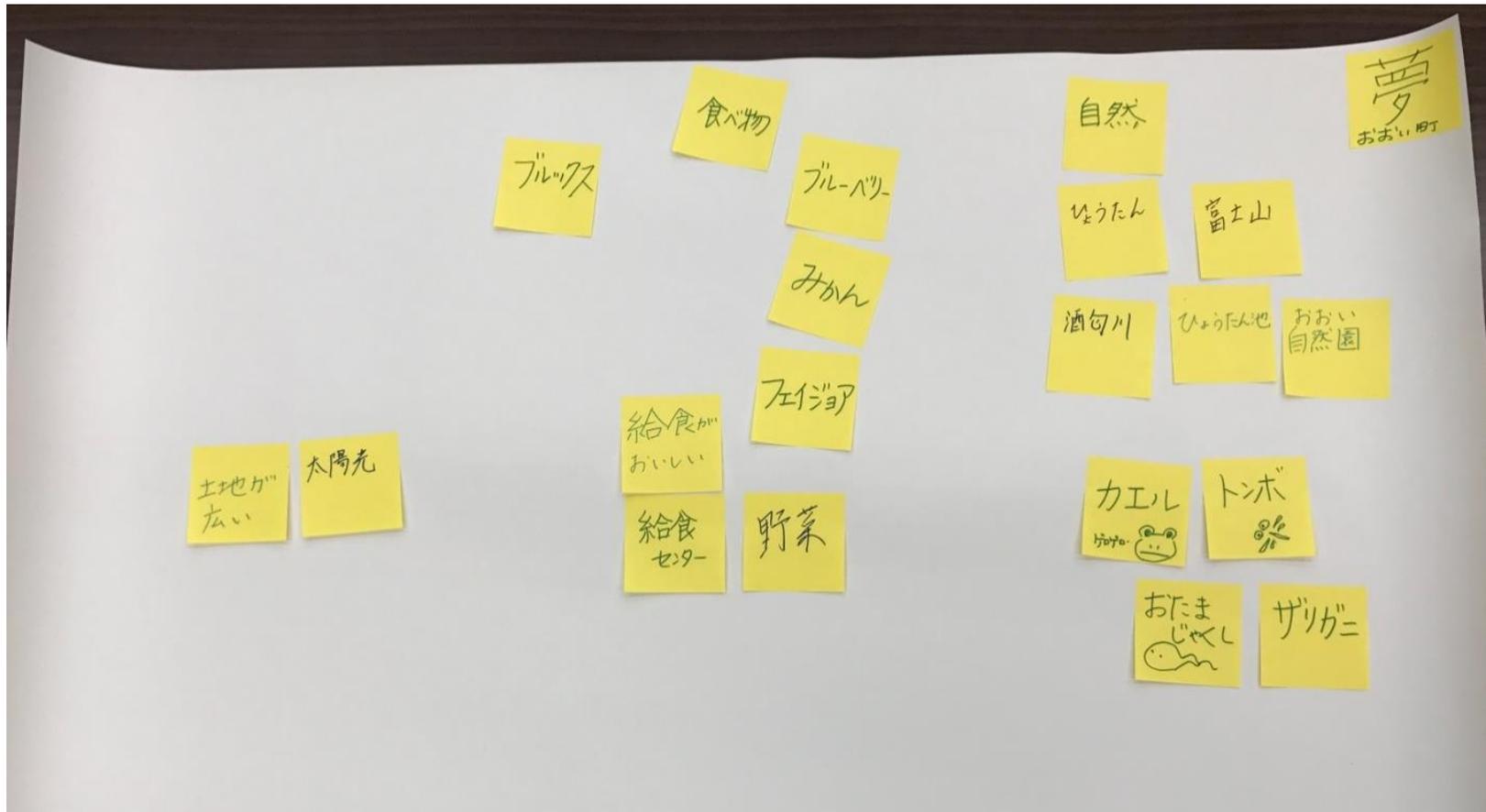
それらを「ing（し続ける）」ことが新たな町づくりの第1歩

【今後の取り組み概念図（案）】



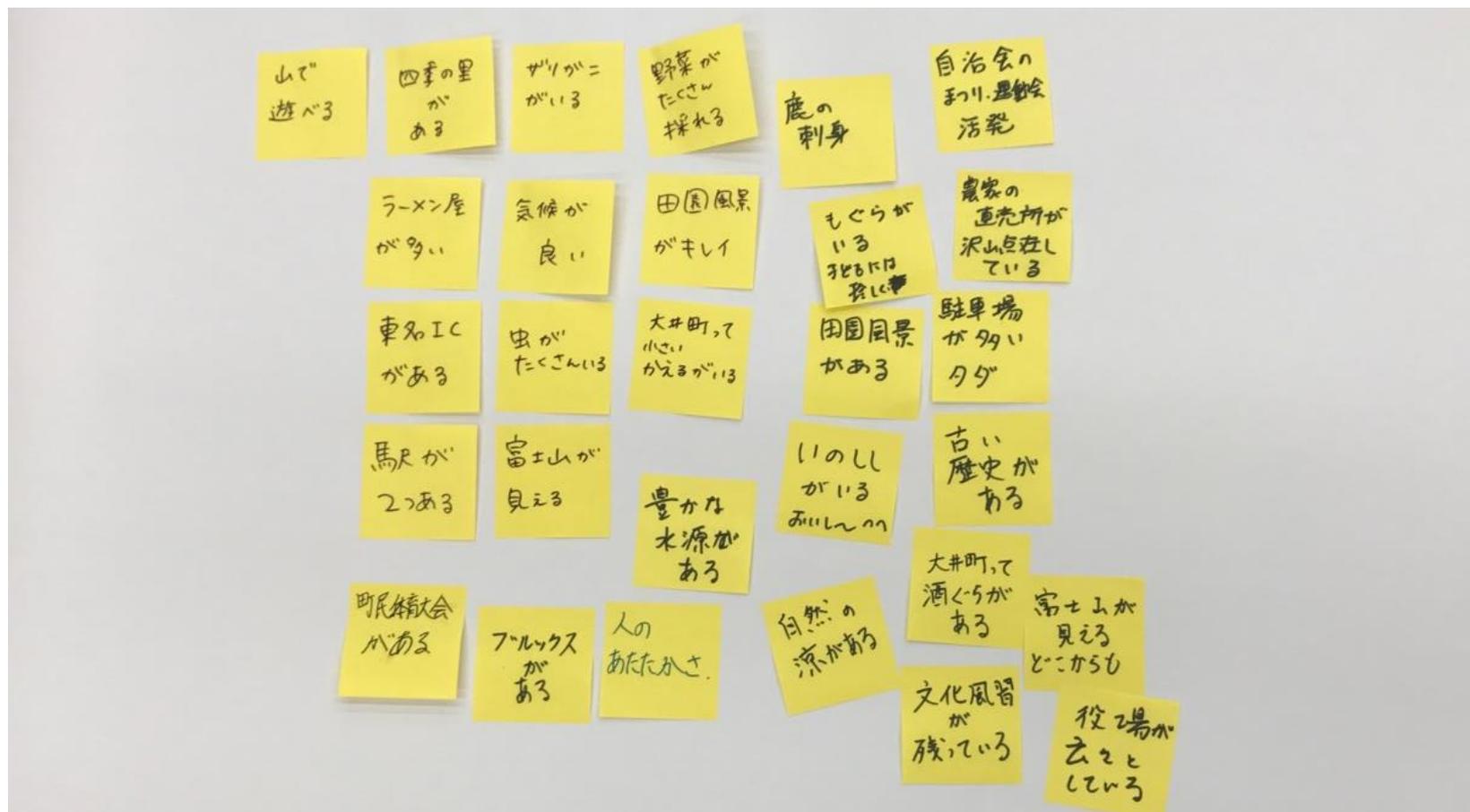
前回の振り返り

前回ワークショップで挙げた大井町には〇〇がある



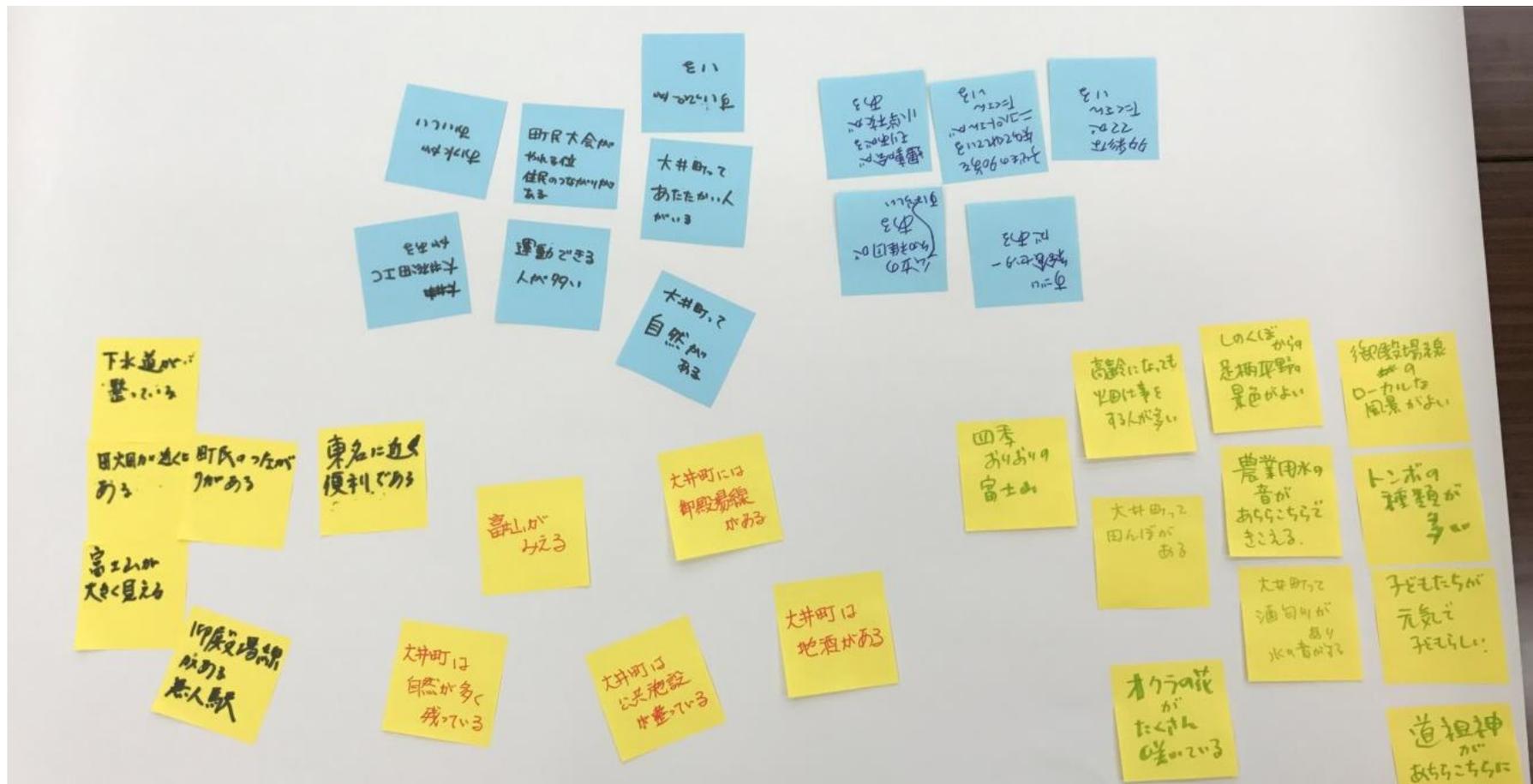
土地が広い／太陽光／ブルックス／食べ物／ブルーベリー／みかん／フェイスジョア／給食がおいしい／給食センター／野菜／自然／ひょうたん／富士山／酒匂川／ひょうたん池／おおい自然園／カエル／トンボ／おたまじゃくし／ザリガニ / “夢”おおい町

前回ワークショップで挙がった大井町には〇〇がある



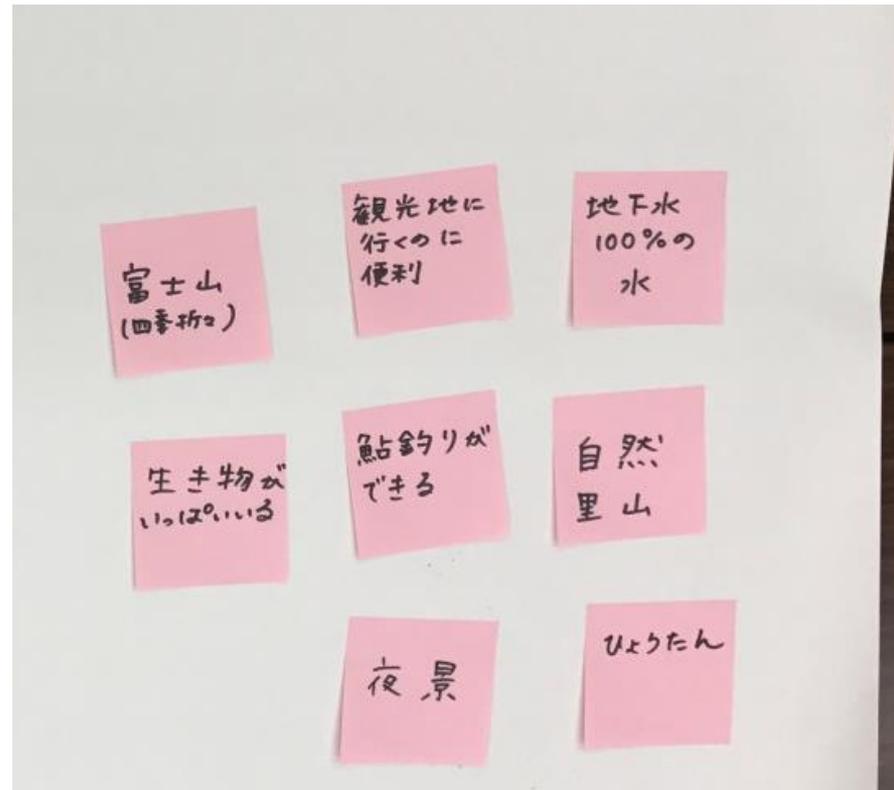
山で遊べる／四季の里／ザリガニ／野菜がたくさん採れる／ラーメン屋が多い／気候が良い／田園風景がキレイ／東名 I C／虫がたくさんいる／小さいカエルがいる／駅が2つある／富士山がどこから見える×2／豊かな水源／町民体育大会／ブルックス／人のあたたかさ／鹿の刺身／自治会のまつり・運動会が活発／もぐら（子どもには珍しい）／農家の直売所がたくさん点在／田園風景／駐車場が多い（タダ）／のしし（おいしい）／古い歴史がある／酒蔵／自然の涼がある／富士山がどこから見える／文化風習が残っている／役場が広々としている

前回ワークショップで挙がった大井町には〇〇がある



下水道が整っている／田畑が近くにある／富士山が大きく見える（四季おりおり）× 3／町民のつながりがある／東名に近く便利／御殿場線がある（無人駅）× 2／自然が多く残っている／公共施設が整っている／地酒／高齢になっても畑仕事をする人が多い／篠窪からの足柄平野の景色／御殿場線のローカルな風景／田んぼ／農業用水の音があちらこちらで聞こえる／トンボの種類が多い／オクラの花がたくさん咲いている／すごい給食センター／すばらしい公立の幼稚園がある／酒匂川があり水の音がする／子どもたちが元気で子どもらしい／自然がある／道祖神があちらこちらにある／多様なママがたくさんいる／子どもたちの名前を知っているニコパトさんがたくさんいる／運動会が盛り上がる小学校がある／あたたかい人／すいっぴー／町民大会がやれる位住民のつながりがある／運動会できるほど人が多い／大井松田 I C／お水がおいしい

前回ワークショップで挙げた大井町には〇〇がある



富士山（四季折々）／観光地に行くのに便利／地下水100%の水／生き物がいっぱいいる／鮎釣りができる／自然・里山／夜景／ひょうたん